

No.	013	—	3001	事務事業名	ふるさと交流館運営事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	産業創出課	係名	ふるさと交流館	電話番号	089-960-6511	メールアドレス	sakura@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	10年度～年度				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	5 観光・レクリエーションの振興		主要施策	(2) 観光・レクリエーション施設の充実				
	事業の対象	入館者（さくら市場来店者含む）				根拠法令	東温市ふるさと交流館条例						
	事業の目的	最終的	市民の健康・福祉の増進を図ると共に観光及び地域産業の振興を図ります。			今年度	健全経営を心がけ、利用者満足度の向上を目指します。						
	活動内容	①	ふるさと交流館施設維持管理			④							
		②	イベント等の開催（集客への取り組み）			⑤							
		③	地産地消及び安心安全な食への取り組み										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		入館者数	入館者数		人	目標	330,000	330,000	330,000	360,000			
実績					312,493	300,189							
イベント開催・参加		実施回数		回	目標	10	10	10	12				
		実績				8	8						
給食センターへの納入		納入量		kg	目標	12,000	15,000	16,000	20,000				
	実績				14,696	15,008							
DO	予算費目	会計	ふるさと交流館特別会計		費目名	交流館運営			費				
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	159,947千円	146,900千円	154,100千円								
	計(A)	159,947千円	146,900千円	154,100千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.427人	8,696千円	1.427人	8,581千円	1.427人	8,593千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		168,643千円	155,481千円	162,693千円								
一次評価者	ふるさと交流館	総合評価点	D	必要性	3	有効性	3	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	福祉的な利用も展開しており、良質な泉質による効能も高く必要性は高いと言えますが、入館者数の減少もあり、更なる満足度の向上が求められています。												
有効性	地域の主要な観光施設として、知名度も高く、市内外問わず利用者が多い状況であり、情報発信の拠点としての役割も備えており、その有効性は高いと言えます。												
達成度	農産物などの地元新鮮野菜を使った地産地消施策は、概ね達成していますが、温浴施設としての入浴客数の減少が続いており、集客を上げるための広報活動に力を入れるべきと考えます。												
効率性	維持管理面においては、コスト削減が十分図られています。民間の即応性や発想を取り入れることで、収益増加に繋がる余地が多大にあると考えます。												
当面の課題	開館から17年目を迎え、設備面での不安要素が多いため、耐用年数到来の機器については順次更改していく必要があります。また、歳出に見合った入館料設定とするため、料金改定も視野に入れるべき課題です。												
改計画	大規模改修は一度に多大な資金が必要となるため、年次計画により、設備面・装飾面ともに順次更改を行っていきます。												
二次評価者	産業創出課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	縮小
二次評価での指摘事項	年々、施設の老朽化による修繕箇所が目立つようになってきました。また、近年の入館者数の激減等により、厳しい運営となっておりますが、お客様のニーズに極力対応できるよう、従業員一堂、最善を尽くして取り組んでください。ただし、課題にもあるように、入館料については検討する必要があると思います。消費税の増税の問題とあわせて検討してください。												